

どんな小さな事故でも、「事故」は、「事故」
わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう(スマホ見ながら×)
車間距離を十分にとろう! 追突を未然に防止しよう

要注意 危険がひそむ 交差点

歩行者・自転車の交通事故防止のポイント

- 住宅街では、自転車側の一時停止に要注意
- トラック側の一時停止は、確実に2度停止、左右の確認
- 交差点の右左折時は、確認運転の励行!
 - 左折時は、左後方からの歩行者・自転車に要注意
 - 右折時は、右後方からの歩行者・自転車に要注意
- 特に自転車は、確認した時にいなくても、早いスピードで接近するので要注意
- 一時停止場所、交差点の右左折は、確認の上に確認を重ね、ゆっくりと走行してください
- 事故があったら…その場で停止、負傷者等の救護を優先!

- 子供の飛び出しに要注意!
- 子供の自転車に要注意!
- スピードを落として、しっかり安全確認!

「歩行者」・「自転車」を見かけたら…「かもしれない」運転を
「かもしれない」で備える 交差点事故防止

◆ 労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止 ◆

◆ 交差点・バック事故 止まらず ◆

- STOP! 交差点事故 (前方不注意と車間距離)
- STOP! バック事故 (特に、構内・駐車場・現場内)

- ◇ 交差点 右左折時は、確認を徹底しましょう ◇
- ◇ 歩行者・自転車への注意を、徹底しましょう ◇
- ◇ 追突事故・バック事故を、根絶させましょう ◇

構内も停止するまで、運転中

夕方6時 信号のない交差点 出合い頭に衝突

ミニバイクの女性死亡

◇ 信号のない交差点 相手は止まらないかもしれません…徐行しましょう ◇

2019/4/21(日) 0:01

20日午後6時半ごろ、奈良県の信号のない国道交差点で、女性(80)が運転するミニバイクが、乗用車と出合い頭に衝突。ミニバイクの女性は、搬送先の病院で死亡が確認された。警察は、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、乗用車を運転していた男(54)を現行犯逮捕した。

路線バスと自転車接触、自転車の女性がケガ

「バスが停留所で停車して乗客を降ろすと思った」

自転車は車道の左側を通行することが義務づけられている

◇ バス停で停車中のバスから…「飛び出してくるかも」、しれません…十分注意しましょう ◇

2019.4.21 06:59

20日午後2時ごろ、奈良県の市道で、路線バスと自転車が衝突。自転車に乗っていた女性(73)が転倒し、左肘打撲の軽傷を負った。バスの運転手(40)と乗客9人にけがはなかった。警察によると、バスが停留所に停車せずに通過しようとしたところ、対向してきた自転車が衝突したという。女性は「バスが停留所で停車して乗客を降ろすと思った」と話している。道交法では自転車は車道の左側を通行することが義務づけられている。

夜11時 札幌 横断中の男性が車にはねられ死亡

◇ 夜間、ヘッドライトは、『遠目(ハイビーム)』が基本…早期発見で事故防止 ◇

◇ わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう ◇

2019年04月21日 08時08分

20日午後11時すぎ、札幌市中央区北3条西28丁目の市道で、近くに住む男性(69)が道路を横断していたところ、軽乗用車にはねられ死亡しました。警察は、軽乗用車を運転していた会社員の男性容疑者(55)を過失運転傷害の疑いでその場で逮捕しました。

酒気帯び、正面衝突 対向の男性死亡 大学の准教授逮捕

◇ 違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」 ◇

2019/04月17日 19時19分

17日午前2時ごろ、奈良県で大学の准教授の男(46)が、酒を飲んで車を運転して軽トラックと正面衝突し、乗っていた運送業の男性(81)が死亡しました。警察は准教授を逮捕。大学の学長は、「誠に遺憾であり、被害者のご冥福をお祈りするとともにご家族や関係者に深くおわび申し上げます。大学として処分を含めて厳正に対処していくとともに、綱紀粛正を図り、再発防止に取り組み、信頼の回復に努めます」とするコメントを発表